



### 聖戰第三年を迎へて 皇軍の偉業を觀銃後 國民の覺悟

昭和十二年七月七日北支の一端蘆溝橋畔の一發の銃聲が今日觀るあの大事變に變ろうとはたれが餘想し得たであらうか。

亦最近の重大問題として蔣政府をあやつりて居た英國の正体が白目下に曝露して天津租界の封鎖となり引いて東京會談と進展して來た。會談和すか、破れるか?世界歴史の分岐点、國民は皆一色、英を闘て、排せ、反せの聲興りて各地方に於ても盛んな排英、反英大講演會が開かれて居る亦、赤いソビエツトはソ満、滿蒙兩國境に於て不法空軍の越境を頻繁と行い居り我軍は斷乎と聖劍を執りて追撃にと戰闘の火蓋は正に切られた。支那事變第三年目に入つて益

### 助役就職に就て

原 健 三

計らずも今回本村助役として皆様の御世話様になる事になりました何卒宜しく御願ひ致します。

從て公史として村治事務に携る者は秀才適任の方でなくてはなりません。然るに私は御承知被下通り淺學無才其器に非ず又目下今家庭の事項に附きても配意を要する場合に有之助役として重大なる責務を全し得べき自信無之依て再三御辭退申上げました處村長殿其他各位の是非共との難有御言葉を戴き茲に御受け致した次第であります。

目下皇國は最古未有の重大時局に直面致しまして國民總動員を以て之の難局に當り東亞建設の目的に向つて邁進致さねばならぬ時であります多事多端なる國家施設の遂行を全ふ致すには自治体單位たる村治事務の運行宜しきを得なくてはならぬと思ひます。

然し自ら省みて之の重大なる時局に際し確乎たる自信なき老若男女皆一様に、そして一錢でも餘分に貯金だ、百億貯金の達成に向つて。七月七日事變二週年記念日を迎へて赫々たる戦力の蔭に咲く盡忠勇士各位の英靈に對して祈りを捧げて今後の活動を期するのである。

### 令旨奉戴並團旗授與式 七月二十一日舉行さる

警 防 團

七月二十一日東部防衛防空訓練の日期して我竜丘警防團に於ては令旨奉戴式並に團旗授與式を小學校講堂に於て午後一時より舉行せらる。代田團長の開式の辭ありて國歌齊唱、皇居遙拜、出征軍人各位の武運長久祈願、各分團旗授與、來賓祝辭(小學校木

### 明治天皇御製

國のためたふれし人を惜むにもおもふは親の心なりけり  
夢さめてまづこそ思へいくさ人むかひし方の便りか  
仇波をふせぎし人は湊川神となりてぞ世を守るらむ  
子らは皆戰の庭に出で果て、翁やひとり山田守るらむ  
いかならむ愛あたへて國のためいたでおひたる人をすくむ  
國を思ふ道に二つはなかりけり軍の庭に立つも立たぬも  
國の爲仇なす仇はくたくともいつくしむべき事な忘れそ

### 令 旨

災厄ヲ防濁シテ國土民生ノ康寧ヲ保チ官民ノ連鎖トシテ郷邑ノ福祉ヲ増進スルコト是警防團ノ使命ナリ 諸子深ク之ヲ肝ニ銘シ夙夜精勵上ハ皇運ノ扶翼ニ資シ下ハ國民ノ輿望ニ答フル所ナルヘカラス 諸子ノ責務タル定ニ重且大ナリ乃チ茲ニ綱領五則ヲ示ス其レ能ク拳々服膺シ以テ警防精神ノ鍊成ニ努ムベシ  
一、警防團員ハ大義名分ヲ明

### 兒童の報國隊

#### 保育所の實績上る

母親にとつて、最も手のかゝる五才以下の幼兒乳兒を、農家の一番多忙な時期に、一堂に集めて、その保育に當り農家の生産能力を大いに發揮させると共に、將來國力の消長に非常な影響を持つ子寶擁護の役を引受けやうといふ。縣下稀なる我が竜丘村々警防保育所は、小學校全職員及び村出身保母と、多數小學生の奉仕とに依つて六月一日より十日間、毎日午前八時より午後五時迄、左の四ヶ所で開設され非常な好成績を擧げることが出来た。

### 植民の歌 (修練道場ニ於ケル歌)

一 万世一系類ひなき  
すめらみことを仰ぎつゝ  
天涯万里野に山に  
荒地開きて數島の  
大和心を植えるこそ  
日本男子の譽なれ

二 北海の異種太に  
斧鉞入らざる森深く  
北斗輝く蝦夷の地に  
銀波なびかぬ野に廣し  
金剛そびゆる雜林に  
未墾の沃野我を待つ

三 峻嶺雲つく新高の  
芭蕉の葉かけ草茂る  
廣漠千里滿洲の  
地平の果に夕陽は赤く  
興安嶺の森くらし  
いざ立て健兒いざ行かん

四 高鳴る胸の血汐にて  
紅そめし日章旗  
高き理想と信仰の  
御旗かざして我行かん  
東亞の天地黎明の  
朝を告ぐる鐘ぞなる

### 双刀及劍

#### 増産の第一歩

春蠶麥作共に先づ  
凱歌があがった  
サテお次は夏秋蠶と  
米作ガンバレ!!  
今日此頃の天候なれば大丈  
夫  
●水銀柱も九十度田の水は湯  
と化しグン、と根を張り  
葉は伸びる、豊産、増産  
疑なしか?  
●大變俺達農民に心配をかけ  
ましたね肥料には  
まだ出来無い人もあるとか  
配給統制も今少しなんとかな  
らんものかな  
●あ、小室伍長の英靈はつい  
に歸つて來た、そして眠つ  
た永遠に  
だが雄魂は大陸に止まり  
大陸建設に盡力して居るこ  
とであらう  
●長官の生んだ「大義」の旗治  
山治水がモットーだ  
さて今後の活動は!!  
●國防婦人會の先頃の○○  
チヨイ、不平等を耳にし  
たやはり度々だつたりドツ  
カニ手落があつたりすると  
トカク世間の耳目はセチ  
ガライですな  
●事變下の點呼も上々成績  
「甲ノ上」で終了した  
何時でもお召まれ用意は出  
來たぞ  
●愈々夏蠶も出た、今度も増  
産を目指して  
●麥も検査を受けにやならん  
忙しい銃後の戦も  
●天律問題から日英會談が始  
まった  
●そして各地方には老翁英を  
撃て、排せの聲大きい  
●事變三年目に入つて  
我等國民の責任と重大  
乗越すぞどんな艱難辛苦を  
しても  
●時又へ出来る筈の天龍社  
今年も出来ないの土地すか  
もつたいないの土地すか  
●草を生じておいては國策線  
の異變ではなからうか。



産業

春蠶成績より見て夏蠶に望む事項

龍西館原料部

國策である繭増産、なさればならぬ繭増産。
全国目標は九、八〇〇万貫にして本縣に對しては一一、一〇八、〇〇〇の割當あり、然して此の數字は昨昭和十三年度成績に對して二、三九万貫の増にして約三〇近い増額である。

五〇五、六二二圓
基準産繭額以上の増産を爲したる市町村に對して生繭一貫に對して金貳拾錢以内の奨励金を交付す。右奨励金中事前奨励金として豫想貫數に對して六錢宛を事業及施設に指定したる事項を實施せるものに對して交付さる。事前奨励金は本村に對しては左の如く割當あり。

種の特性参照の上萬全を期せられたし。
●稚蠶用桑摘採上の注意
春秋用桑より採取する時は伐採時期の早きものより順次採取し蠶齡進むに従ひて摘下げの方法により次の方法参照の上本年夏蠶の芽葉軟葉に過ぐる場合用桑の選擇を誤らざる様注意せられたし。

屋根上につなぐ事。
二、換氣
室内は不斷に換氣に注意し臭氣なく氣持ちよき室とする事。夕方は必ず戸障子を開放し室内の蒸れを除き熱氣を除く事。此の際には特に給桑量を増し日中の桑不足を補ふ事。

組合便り

龍西館

七月一日より七日迄安全週間
強調、興亞の建設、産業安全をモットーに全員緊張して産業報國の使命に務む。

一、定款變更の件
一、組合員一名除名の件
理事
代田 市郎 熊谷 惣一
岡村 治司 今村 禮治

Table with financial data for '昭和十二年度の製糸成績' (Spinning Performance of Showa 12). Columns include '昭和中' (Showa 12), '昭和十三年' (Showa 13), and '昭和十四年' (Showa 14). Rows include '生糸組合年度事業概況', '昭和三十二年販賣總額', '購買品總額', '利用總額', '配分金及奨励金合計', '生繭市場相場比較表'.

龍西館原料部報告

Table with financial data for '龍西館原料部報告' (Ryoseikan Raw Material Dept. Report). Columns include '昭和中' (Showa 12), '昭和十三年' (Showa 13), and '昭和十四年' (Showa 14). Rows include '生繭一ノメ利益金', '生繭六ノメ利益金', '生繭七ノメ利益金', '生繭八ノメ利益金', '生繭九ノメ利益金', '生繭十ノメ利益金', '生繭十一ノメ利益金', '生繭十二ノメ利益金', '生繭十三ノメ利益金', '生繭十四ノメ利益金', '生繭十五ノメ利益金', '生繭十六ノメ利益金', '生繭十七ノメ利益金', '生繭十八ノメ利益金', '生繭十九ノメ利益金', '生繭二十ノメ利益金'.

暑中御伺申上候

毎度有難う御座ります。
御茶菓子には當店のもち、万十餅
(丘仙號)
奴餅
正しい検眼は是非共メカネ専門醫へ
馬場町 林眼鏡店

六月十日拂曉

勤勞報仕隊結成式舉行す

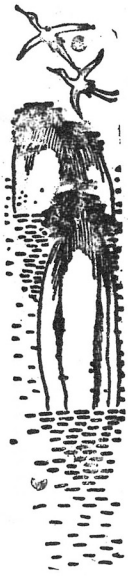
竜丘青年會

富田長官より「大義」の旗を戴きこれをおし立て、縣下一齊に治山、治水を目標とする勤勞報仕隊が結成された。

一、正列 二、開式 三、會旗入場 四、國歌齊唱 五、皇居遙拜並皇大神宮遙拜

一、桐林支會總會員四十八名 出席者四十五名

出席總數 百十二名 付當日は一同團服巻グートル着用時間迄には皆着着した。



暑中御伺申上ます

拜啓 故郷伊那の谷にも、いつしか盛夏が訪れて、野山に夏をさけお蟬がなき、朝のサイレン

軍馬資源保護法に就て

竜丘村役場

軍馬資源の保護は國防上又は軍の策戦上絶対必要なる事項にして今般軍馬資源保護法を

青物市場開設

竜丘村役場

時又町丸吉伊原春男氏方に於て開かる。七月廿七日より毎週月、水、金曜日。

炎天下百數十度の大陸

より暑中御伺申上候

橋爪政人

酷暑の折柄皆々様には誠に暑中御伺申上候。御遠慮申上ます。下つて不肖私は中支の山野に殘敵掃蕩に或は警備に鐵をも解かず炎熱と闘ひ

警防團最初の試練

廿一日より五日間實施さる

廿一日正午より二十五日午前六時迄の五日間第二次防空訓練が實施される。今回の主な目的は防空消防燈火管制警報傳達の迅速確實を期するを

甲の上

簡閱點呼終了す

七月七日三穂村小學校に於て

暑中御伺申上候

昭和四十四年八月盛夏

竜丘男女青年會

日恰も支那事變二週年記念日三穂村小學校に於て竜丘村、三穂村、川路村の三ヶ村合同の下に簡閱點呼執行さる

人事

竜丘青年會委員長下平三郎君は今回有用件にて某方面へ出向した。十日頃は飯村の豫定留守中は委員代理中平東一君が事務を執行す。

難く頂きました厚く御禮申上ます。大陸にも炎熱下に山々も心行く迄鳴き續けており

村民御一同様 拜啓酷暑の候と有成り村民御一統様には愈々御多忙の御事と拜察申上ます。不肖小生事も相變らずの大元氣にて炎熱

村一齊に

誘蛾燈を

噫故小室伍長の英靈故山に眠る

七月十三日午前十時より故歩兵伍長小室勝男君の村葬が神式により盛大に執行せられた。小學校新講堂に滿ち溢れるばかりの

臨時國勢調査

事務擔任者氏名

- 擔當調査 區番號 一 折金 米男 二 伊藤 龜雄 三 今村 玄吾 四 伊原 春男 五 伊原 悅雄

六 下平 美喜 豫備員 今村喜久男 調査係主任 岡村誠一

ラヂオ体操の會

八月一日より二十日間

時又長石寺庭にて行はる、毎朝五時半より一時間 ラヂオ体操の會今年も八月一日より二十日又長石寺の庭に於て舉行せらる。昨年初めて此の會が本村にも行はれ

暑中御伺申上候

七月二十七日

土用丑に付き

豚馬牛 肉肉肉 大 勉 強 賣 出 し

細井亭精肉店

電話二十四番

夏期ガラス類

セトモノ御時計の御用は是非勉強の當店へ

宮澤時計店

特製土用アンコロ

もち万十

若松屋餅店

洋品類の御用は 田中屋胖物店





出征、歸還の送迎に就て村民へ一言呈す

○ K 生

愈々事變第三年目を迎へて我等同胞の使命も益々廣圍にわたり重大化して来た、炎熱百數十度の戦野で躍動する勇士は勿論、銃後我等にも日常生活上の不自由を克服して生糸穀類の増産、百億貯金と任務は老若男女に至る迄重いのである。此の時應召兵亦待命歸郷兵等の見送り出迎へに就て一言愚言を述べる。

とであらう。すでに○○名征く人は勝つてくるぞ御國の御爲に一命を捧げて歸るぞと心中で叫び、見送る一團は心切に武運長久動をたて、二度び此の驛頭で拜顔出来の日をお待していますと感謝と感激おしつゝんで小國旗の波で送つたのである。猶二ヶ月後今日には連戦連勝破竹の勢で皇軍の向ふ所敵無く遺憾なく日本魂を發揮して世界各國人をアツト云はせ大任を終へ

た一部の勇士は飯郷出来得たけれど次の勇士はどしどしと戦野へ〜と出征するのである。村民よ勇士見送りの人は初期より人数の減少を感じはしないか。去月現役兵出動の時この事を心中に強く感じたことではあるが、此の日こそ稀に見る淋しさではなかつたらうか。丁度蠶農共に多忙期ではあつたが、他區の人は少なく小學校の児童は居らず、先生の樂隊もなく……唯三四名の小學生が、「敵は幾萬ありとも」と合唱したばかり、先生にお願する。どんな種類の召集者にも皆一様樂隊で賑かに送つてほしい。児童達へは見送りに行けと云つてほしい。児童の元氣な合唱に一同も思はず歌が口へ出て来る

征く人も大いに力づけられると思ふ。幸い其の時の君は元氣溼潤であつたけれど、今後前途尙遠の聖戦下に於ては征く人も歸る勇士も多數ある事を余期せねばならないから其の日は寸時を割いてにぎわしく送迎すること勇士へ對してなにより力づけであると共に村民の意氣と誠意を見て我なき銃後も大丈夫と力づいて征けるのではなからうか。小生は在郷軍人の一員として右の様に叫ばずには居られなかつた。

今後のかゝる場合は多數で見送つてくれ、これも銃後村民にかけられし重大な使命の一つであるならば。……

大陸建設の人柱

故林互八氏

滿洲大陸の建設使として重任を背に一家渡滿せし林家の父互八氏は尊い犠牲者として去る七月十日村役場へ悲しき便りがよせられました。拜啓其の後は意外なる御無沙汰に打過ぎ申譯もありません皆様に御變り無く長期建設銃後の御勉にて御勵奮の事と遠察致します。

合員の皆様が心配して下され直ちに醫師を迎へて診察を願ひしも余り心配の様無き申さるゝま二、三日過ぎしも病状益々悪化の様見えしかば(四家房移民團)の醫師來診の結果「アミバ」赤痢症との由に直ちに其の病氣手當及看護に日夜つくり、注射など毎日「リンゲル」「ブドウ糖」を澤山行ひしも病状益々悪化して家族や組合員皆様の看護や神佛の加護なきか父上は去月十一日午後六時に遂に六十三才を一最に亦た當時最も病状良好に向ひしも病氣に勝てず薬石の効無く遂に十九日午前二時遂に(十才)を最後に父母を呼びつゝ、悲しくも他界致しました。父上と言ひ巖も入院こそは出来ずに居りましたが其の手當看護は毎日注射の數十本致し其の手當はこれ以上

なくも、天の降し給ふる運命には遂に勝てず入植以來日淺くして大陸建設の礎として土と化したるは家族一同泣いても泣き、れすに只々人事をつくして天命を待つのみです。思ひ越せば去る二月十日皆様に送られて海陸恙なく亦父上は四月一日敦賀出船して二ヶ月余りで他界するとは一時に親と子を失ひし家族の悲しさはたとへ様も無く世に神佛の無きかと思ひしも家族一同決心して渡滿以上は大なる不幸も悲しみもやがて来るべき喜びの日を迎えるべき、あくまで初志貫徹をひるがえす事なく故人の冥福を祈りつゝ努力致す覚悟です。

先は亂筆亂文にて近況と故人の冥福を勝手乍ら御願申上る次第で御座居ます。亦弟三は看護の御座ありて近頃では大分良好にて、少しして余快致す事と存じます故他事乍ら御安神被下度。先は皆様の御幸福を御祈り申上ります。遺骨を前に認む。七月五日 林 正 代田村長様

聖道場西 駒ヶ岳へ 桐林青年會

夏山は招く身心鍛錬の聖道場中央アルプス西駒ヶ嶽へ意氣溼潤たる我等桐林青年會は登山を決定した。十四日未明細雨落ちる中一行十五名は無事目的達成出来る様村社に参拜して天候豫報を信じつゝ、時又獲一番にて勇躍出發した。車窓より天候を案じつゝ、一点の晴天見れば元氣百倍各驛より乗り込むアルピニスト達金剛杖も新しく、香煙よはせ麥わら帽子のアゴヒモもしつかりと沈黙の中に左り車窓に中央アルプスの剣山見え出した車内に入る風も何時か冷くはだに當る。六時半宮田驛に着く。

山岳會の案内所に登山道具もあり傳書無料に使用さして下さる廣告もある。まだ主人の公心良く寝つてゐる。我々一行の聲に驚きて目を覚ます。禿頭のおやじさんはちきれようなパンツ一つにて種々注意を聞きて愈々出發ものめずらしげに作物を見茄子も今漸く花が咲く所、愛國行進曲に歩調を揃えて大元氣一合目に掛る頃雨がものすごく降り出した。きこぎをつけて晴天を祈りつゝ進む當地の山岳會の骨折りにて路はきれいに雑草が刈取られてある。大分雨も小降りになつてきた。三合目近くで雨は全くやんだ。時々うすく太陽が當り出した。落葉松林の中、鶯の聲谷間に響きはだ寒く當る風には思はず汗をふきつゝ、黒川の溪谷をそつて上る道は大變良い。疲れた精か誰れ一人歌唄ふ人も無く黙々とゆく九時頃千代の下村青年會凡そ十二、三名行き合ふ。元氣なく急いで下山して行く。伊勢瀧をくると川路村青年學校凡そ八〇名許り休んで居た。此の瀧は黒川の支流で十米許りで水量の多い見事な眺め寒さふるへ乍ら中食を終りて出發、黒川のほとりを上る水煙りの如く川の面に霧立ち汗出す寒さ心良くはだに當る。六合目十一時半大雪溪が遙か前方に見え出した。一行大元氣急ぐ事、七合目近くより白樺林が續く、皆な地面にはつて漸く葉が出た所此の見事な林の中に雪溪を見つゝ、つめたい雪解けの水を飲みつゝ、近くの景色に見とれて誰か言ふ。「こんな氣候と風景を天龍峽へ持つておつたら大したものだ」全く下界の人に見せたい話したい。パイ何時か疲れて急ぐあはてる、白樺林を一時三十分頃最後に愈々ハイ松だ、先達急に「やつ」櫻が咲いてゐると言はれ見れば何百年経た古木地面にはつて六尺許り伸びて一重の山櫻美しく咲いてゐるやうやく春の訪れ、ハイ松へさしかつた。前岳を風強く

濃霧が雲の如く一行は掛聲勇ましく一歩々々踏みしめて上る。伊那町より来るコースと一所になる処や、平坦であるハイ松へ一時も早く上りて見たさ一ぱい、我先に馳足唯いな、の連發全く雑木林を抜けた展望此の心持露出したる花崗岩にのぼりて元氣良く唄ふ愛馬進軍歌時間の過るを忘る。下界の家庭の何物も忘れて見る最初の心地、風強いあごひもをかたく出底知たぬ大溪谷を濃霧湧き出で吾が顔に當る。一步に岩石の上をオイシヨ〜の掛聲二時八合目に到る。ハイ松も大分少くなつてきた。大岩石の露出甚だしく其の間をぬつて上る最初の雪溪凡そ二十米許りものめずらしく杖にてつゝいて見、食べる人もある。霧の間に谷間に雪が見える。先達急に雷鳥がゐるとの聲に皆な一所に駆け出した。生れた許りの雛をつれて雷鳥がク、ク、と岩間を逃げ行く所皆な大喜びで雛を捕るすずめ位の大きさ黄色く足まで毛で一ぱい。親がおこつてそばへくる。山鳩位の大いさで毛は所々に白く斑らがある黒褐色。天然記念物捕れば處罰されるので子をばなせば足早くハイ松へにげこむ。頂上へ三時到着視界はきかず小屋すら判らない。一行リュックサックを下して駒ヶ岳神社に参拜、皇軍將士の武運を祈り無事登山出来し事を感謝謝す。木曾小屋に一泊に定めて頂上より約一丁下りると三米位の高さに周囲を石垣にてつみ上げてさながら石室の如く出来てゐる。一人の落伍者もなく大元氣、寒さに驚きつゝ、爐端にかこみ防寒具をつける。

少し立つとロイド目鏡をかけた人達三名木曾側より上りてくると直に御飯を主人に注文しておる相當おながへつたらしい。頑丈な登山靴をはき仕度も中々山岳家らしい。皆なものめずらしく三人に見とらる。「皆達どこですか」と馴れなれしく聞く「僕達です、伊那です」と上手に言つて自配りして思はず笑ふ。東京の人との事。

暑中御伺

此の度組合號自轉車販賣並に修繕を始めました御利用下さい  
時又 安東ブリキ店 自轉車部

銃後の御家庭は 第一時計の正確から 販賣並修繕は御安くて正確な當店へ  
時又 伊藤時計店

銃後の活力は 先づ菓子から 良品が安いと好評の  
藤屋菓子店

酷炎の征服は活力にあり 活力の源菓子は若木屋から 良品安價なサービス店  
若木屋菓子店

編輯後記 土用も迫り水銀柱もグン〜昇り毎日九十餘度まさに盛夏さぞ大陸の戦野はと思ふ時炎熱と闘ふ將兵各位に對し衷心より御見舞申上る。  
× × × 銃後の我等もなか〜の多忙近々防空訓練もある麥の取入

× × × 今年の時報も後半期に入り係員達にも一寸ユルミが出た様だ。一生懸命やつてくれ現在の時報には重大な使用があるのです。今夜もヤット編輯が終つた。村内の皆々様今後も多數の原稿を御願する。